

# 風2

熊谷市立大幡中学校 第2学年 学年通信 第3号 平成24年 4月 9日

## よいスタートができました！！

準備登校の日、担当の先生から帰ってくるカードには、「Very Good」「大変よくやりました。ほめてやってください」などのコメントがたくさん書いてありました。準備も集会で話を聞く姿もとても学派でした。

始業式の日、新クラスの発表を見るみんなの顔が輝いていました。新しいクラスでの初めての学級指導、入学式の準備では、2年生としての自覚を感じました。先生方とクラスの仲間と「自慢できるクラスを創っていく」「自慢できる学年を創っていく」という皆さんの決意が表れているように感じました。うれしかったです。『いつも輝いている2学年でありたいです！！』

## 授業開始の準備を整えましょう

4月11日から2年生の授業が始まります。新たな気持ちで、充実した授業がスタートできるように、学習道具の準備をしっかりと行いましょう。教科書や学習道具の記名、クラスの書き換えをしてください。

クラス	1組	2組	3組	クラス	1組	2組	3組
国語	柳田	柳田	渡辺	音楽	大塚	大塚	大塚
社会	笠原	笠原	笠原	美術	安田	安田	安田
数学	塩澤・芳川	塩澤・芳川	塩澤・嶋田	体育	大久保・吉田		
理科	西脇	堀	堀	保健	大久保	吉田	吉田
英語	小島・高橋	小島・根岸	小島・根岸	技術	嶋田	嶋田	嶋田
				家庭	船越	船越	船越

\*体育は1・2組が合同。  
3組は単独。

## やる気は大事！ やる気があれば何でもできる・・・！？

「起立！ 礼！ 着席！」

いつもいつもなりたと思っていた。あの大きな声を出すことができたなら、どんなに気持ちいいことだろう。そしてー。義務教育9年目、とうとう私の望みがかなった。号令係になれたのだ。うれしい、もうその一言。よし、頑張るぞ。いつもパリッとした声で言わなきゃ。

朝。きっとみんな今日一日を気持ちよく過ごしたいと思っているにちがいない。私の声で、みんなの気持ちがすっきりするといいなあ。そんなことを考えながら「起立！」。

昼。なんだか、みんなの顔がダラリとして見える。眠そうな顔だなあ。私の声でみんながビシッとしまってくれたらいいんだけど。そんなことを考えながら「起立！」

いよいよ下校。みんな今日一日を充実して過ごせたらうか。明日は、今日よりもっといい日になるように努力しよう。そんなことを考えながら「起立！」

教室に自分の声が響く。大きく大きく響く。号令ははじめをつける為にかける。それは態度だけではない。心にも、きっちりとはじめをつけるのだと私は思う。

(生徒の作文より)

クラスの組織づくりが始まります。大幡中学校での1年間でそれぞれの委員や係にはどんな人が適任なのかがわかったはずですが、やる気だけではどうにもならないことがあることも感じているはずです。一人ひとりの“やる気”がクラスの力になるように、自分のこと、仲間のことを考えた学級会ができるようにすることが大切です。

## つぶやき

私は妻沼駅伝に何年も、ほぼ同じメンバーで出場している。▼メンバーそれぞれが自分の役割を果たし、各自の目標タイムをクリアすることがチームの目標だ。▼私はアンカーとして大概、5区を走る。他のメンバーがつかないできた襷を順位を落とさず、笑顔でゴールまで運ぶことが私の役割。声援が多い、華やかな区間だ。▼強風の中、声援がほとんどない道を走り続ける区間がある。4区だ。▼4区のほとんどは利根川の土手の上を走る。体が押し戻されそうな強風に向かって走る。誰もが走りたがらない区間だ。▼しかし、私のチームには「4区大好き」という。4区のスペシャリストがいる。▼「私は背が低いから、風を受ける面積が少ない。私にはスピードはないけど、同じペースで走りきることができる。だから、風が強ければ強いほど私には有利。」「もし晴れていて風がなかったら、こんなに景色のいい、すてきな区間はない。」と彼女は言う。▼自分の持ち味をよく知り、「ここが自分を生かす最高の区間」と信じ、気負わないで走る。▼「ラスト～！！」と叫ぶ私に向かって、強風に顔をゆがめながらも、力強く腕を振ってグングン近づいてくる。▼全力を出し切り、彼女は毎年、確実に自分の役割を果たす。▼自分の力を発揮するために「前向きな気持ちで自分を信じ、気負わずに、あきらめないで最後まで集中する。」▼いつでも、誰にとっても大切なことだ。▼学級は一人ひとりの個性が輝く宝箱だ。▼今日から始まる“組織づくり”では、一人ひとりの持ち味を生かし、一人ひとりの持てる力を発揮してくれたいことを願っている。▼一人ひとりが生き生きと活動し、輝くために。▼